

○やまがた農商工連携ファンド（山形県）の概要

運営主体	公益財団法人やまがた農業支援センター
基金総額	25億円2千万円（うち機構融資額20億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特徴	景気・雇用とも非常に厳しい状況にある中、地域の活性化を図るためには、本県産業の根幹を支えている農林漁業者と中小企業者が連携し、それぞれの強みを活かした取組みを進めることが重要であることから、「やまがた農商工連携ファンド」を創設し、生産から加工、流通、販売にいたる多様な主体が連携し、本県の基幹産業である農林水産業の資源を活かした新サービス・商品の創出、販路開拓、生産振興等に取り組む活動を支援する。

◆やまがた農商工連携ファンド（農商工連携型地域中小企業応援ファンド）スキーム図

【目的】

生産から加工、流通、販売にいたる多様な主体が連携し、本県の基幹産業である農林水産業の資源を活かした新サービス・商品の創出、販路開拓、生産振興等に取り組む活動を支援するため、本県独自の農商工連携ファンドを設置する。

